

## 支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

## 東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

## 創立120周年を迎えた吉岡小学校

～イメージキャラクター「せんちゃん」誕生～

明治5年に公布された学制により、新町・広岡・安用・上市の各地区に設けられた小学校が、明治24年に吉岡簡易小学校として現在の地へ統合されたことに始まる吉岡小学校は、去年創立120周年を迎えました。校歌で歌われているように「象ケの森」や「佐々久の山」と豊かな自然に恵まれた地にあり、「吉岡」の名は「良き岡」が由来とも言われています。

その吉岡小学校では、保護者をはじめ地域の皆さんのご支援のもと、120周年を記念した数々の取り組みが行われました。

まずは学校のイメージキャラクター



吉岡小学校のイメージキャラクター「せんちゃん」

「せんちゃん」の誕生です。子どもたちが考えた70数点の中から、自らの投票で決定した「せんちゃん」は、いつも校庭の隅から温かく見守ってくれているセンダン(梅檀)の木をモチーフとしています。その後、保護者の発案で「せんちゃんファイル」や「せんちゃんTシャツ」も作られ、NHK松山放送局の「校歌の旅」でも紹介されました。

また、120周年を記念した式典では、花の種とともに127人の全校生徒がそれぞれ今年に懸ける思いを書いて風船で空に放ちましたが、遠くは大阪からも連絡をいただくことができました。

温和で粘り強い人をはぐくむという校風をしっかりと継承する子どもたちは、地域の明るい未来を築いてくれるものと期待しているところです。花の種とともに風船を放ちました



## 丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

## 若葉薫る風に泳ぐこいのぼり

～鞍瀬川の水面に映えて～

毎年4月下旬から5月中旬にかけて鞍瀬地区長面では、新緑に薫る爽やかな風を受けながら悠々と泳ぐこいのぼりを見ることができます。鞍瀬川の兩岸を結ぶワイヤにつるされた色とりどりのこいのぼりが、その姿を水面に映しながら川幅いっぱい元気よく泳ぐ姿は、訪れた親子連れの目を楽しませるとともに、アマチュア写真家には格好の被写体であり、鞍瀬地区の風物詩となっています。

このこいのぼりを泳がせているのは鞍瀬老人クラブの佐伯幸男会長。今から30年ほど前、子どもの成長とともに揚げなくなったこいのぼりを鞍瀬川に泳がせてほしいという近所の人からの要望に応えたのが始まりでした。その後、丹原町内から不要になったこいのぼりを集め、一時は百匹

を超えるこいのぼりが4列にもなって泳いでいましたが、現在では約50匹が2列で仲良く泳いでいます。

強風の日には風にあおられたこいのぼりがワイヤに巻きついてしまうので、胴体の中に細い竹を通して留め金具を付けています。また雨の日には傷まないようこいのぼりを休ませ、さらに揚げる時間を午前9時から午後5時ごろとして夜露に濡らさないように気を付けています。

佐伯会長は「デイサービスの高齢者や家族連れの人たちが、こいのぼりを見るために訪れてくれることが何よりもうれしい。提供いただいたこいのぼりは大切にしていますが、どうしても傷んでしまいます。使っていないものがあればぜひご協力ください」と広く呼びかけています。



山紫水明の地、春風に舞うこいのぼり

## 小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

## お疲れさまでした 地域と歩んだ55年

～役目を終える小松総合支所別館～

小松町・石根村・石鏡村が合併した3年後の昭和33年、新たに小松町役場として建てられたのが現小松総合支所の別館です。鉄筋コンクリート2階建ての庁舎は、昭和53年に今の本館が建設されるまで、小松町の行政事務の拠点として使用されてきました。

その1階には、スタンド式のカウンター窓口が設けられており、昭和という時代を思い出させるレトロ感が漂っています。

2階の大ホールは、かつて町議会の議場として用いられたほか、幼稚園のお遊戯会や成人式、青年

団のダンスパーティーの会場となったこともあります。当時のことをご記憶の方もいらっしゃるかも知れません。

また、現在は撤去されていますが正面玄関前には昭和の合併を記念した庭園があり、1町2村を橋でつなぐデザインで一体感を表現するとともに、町の木であった松や花であった椿などが植えられていました。その一部は、そのままの姿で小松中央公園に移設されています。

現在、小松総合支所では庁舎の改修工事が進んでおり、4月22日からは別館1階の事務所が本館1階に移され、6月ごろからは別館の解体作業が始まる予定となっています。そして、その跡地は庭園の跡とともに駐車場として整備され、来庁の皆さんにご利用いただくこととしています。

半世紀以上もの長い年月にわたり、地域に住む皆さんの暮らしを見つめてきたこの建物も、間もなくその役目を終えようとしているのです。



建設当時には、モダンな建物であった現小松総合支所別館